

江戸幕末～明治		名前
41	日本を開国させようとやってきたアメリカ東インド艦隊司令長官	ペリー
42	4 1 が来航した港	浦賀
43	4 1 と幕府が結んだ条約	日米和親条約
44	4 3 の中で開港を約束した港 2 ヶ所	下田・函館
45	1 8 5 8 年に結んだ不平等な内容の条約	日米修好通商条約
46	4 5 を結んだ大老	井伊直弼
47	4 5 の不平等な内容のうち司法に関するもの	領事裁判権を認める
48	4 5 の不平等な内容のうち貿易に関するもの	関税自主権がない
49	開国後の貿易品のうち、日本の主な輸出品	生糸
50	開国後の貿易品のうち、日本の主な輸入品	毛織物・綿織物
51	4 6 の大老が暗殺された事件	桜田門外の変
52	天皇を尊ぶという考えと、外国人を追い払おうとする考えが結びついた運動	尊王攘夷運動
53	1 8 6 6 年薩摩藩と長州藩の間で結ばれた同盟	薩長同盟
54	5 3 の同盟の仲立ちをした土佐藩出身の人物	坂本龍馬
55	江戸幕府第 1 5 代将軍	徳川慶喜
56	1 5 代将軍が新政権に影響力を残すために事前に政権を返した出来事	大政奉還
57	薩摩藩や公家が出した天皇の政治にもどすことの宣言	王政復古の大号令
58	旧幕府軍と新政府軍の戦争	戊辰戦争
1	1 8 6 8 年に出した明治政府の新しい政治方針	五箇条の御誓文
2	大名に土地と人民を政府に返させた政策	版籍奉還
3	藩を廃止し県を設置した政策	廃藩置県
4	1 8 7 1 年に出された、えた・ひにん身分を廃止した布告	解放令
5	経済を発展させ軍隊を強くすることを目指した政治方針	富国強兵
6	6 歳以上の全ての男女に小学校教育を受けることを定めた政策	学制
7	満 2 0 歳以上の男子を軍役に従事させる政策	徴兵令
8	国家の財政を安定させるための改革	地租改正
9	土地の所有者に発行した書類	地券
10	税率は地価の何%か	3%
11	税は誰が何で納めるか	土地の所有者が現金で
12	近代工業を育てるための政策	殖産興業
13	1 2 のために設置した官営の工場	官営模範工場
14	1 3 の一つで群馬県に置かれた工場	富岡製糸場
15	北海道の開拓のために置かれた役所	開拓使
16	1 5 に置かれた農業兼業の兵士	屯田兵
17	欧米の文化を積極的に取り入れて行われた変化	文明開化
18	人民の平等と民主主義をわかりやすく説き、「学問のすすめ」を著した人物	福沢諭吉
19	ルソーの思想を日本に紹介した思想家	中江兆民
20	欧米の進んだ政治の仕組みなどを視察した使節団の団長	岩倉具視
21	倒幕の中心であった公家や薩摩、長州、土佐、肥前の 4 藩出身者たちが実権を握った政治	藩閥政治
22	1 8 7 1 年に清と結んだ対等な条約	日清修好条規
23	武力で朝鮮を開国させようとする主張	征韓論
24	1 8 7 5 年に朝鮮と結んだ日本優位の不平等条約	日朝修好条規
25	2 4 のきっかけとなった事件	江華島事件
26	1 8 7 9 年に沖縄県を設置した出来事	琉球処分
27	1 8 7 5 年、日本とロシアの国境を確定した条約	樺太・千島交換条約
28	板垣退助が国会の開設を要求した意見書	民撰議院設立の建白書
29	西郷隆盛を中心に鹿児島島の士族が起こした反乱	西南戦争
30	国民の参政権を言論で要求する運動	自由民権運動
31	1 8 8 0 年に大阪で結成された、国会の開設を求める組織	国会期成同盟
32	板垣退助を党首とする政党	自由党
33	大隈重信を党首とする政党	立憲改進黨
34	伊藤博文が中心となって制定した憲法	大日本帝国憲法
35	憲法の手本としたヨーロッパの国	プロイセン（ドイツ）
36	1 8 9 0 年の衆議院選挙の時に選挙権を与えられたのは	直接国税 1 5 円以上をおさめる満 25 歳以上の男子
37	国民の道德の基準を示した、教育の基本方針	教育勅語
38	徴兵令が出された目的は	
	国民皆兵の近代的な軍隊をつくるため	
39	地租改正が実施された目的は	
	国家の財政を安定させるため	
40	版籍奉還が実施された目的は	
	大名に土地と人民を政府に返させ、政府が直接全国を支配する中央集権化を進めること	
41	大久保利通や岩倉具視が征韓論に反対したのはなぜか	
	国力のなさを痛感し、まず国力を充実させるほうが先だと考えたから	
42	プロイセン（ドイツ）の憲法を参考につくられたのはなぜか	
	ドイツの憲法が君主権の強い憲法だったから	